

私たちの西地域



手賀野 (手賀野上区, 第1区, 第2区, 会所ヶ丘区)

駒場 (第3区, 後田区, 松源寺区, 大峽区, 共栄区, 第4区, 第5区, 西ヶ丘区, 大平区, 山手区, 桃山区, 第6区, 第23区)

ひとり一人の家庭ゴミ減量化 中津川市は全国平均や県内市の「一人当たりごみ排出量」を上回っている状況が続いています！

区長会連合会の地区別目標として、中津西地区では「ゴミ出しルールを守り、リサイクルや物を大事にしてゴミを減らす」を掲げて、西地区広報で環境記事の継続掲載や特集号の発行、環境学習会の開催などを行ってきました。各区の取り組みでは、ごみ集積所を新しくしたり、区の役員を中心とした「ゴミ対策会議」を設置しているところもあります。

中津西まちづくり協議会は、区長会との連携で屋外用ごみ減量ポスターを作成するとともに市が作成したゴミ出しルール多言語対応表記(6カ国語対応版)をラミネート加工して各区に配付しました。環境センターの最終処分場は稼働期限が令和14年度までとされており、恵那市とのごみ処理広域化方針で新施設の稼働目標は令和15年度を目処としていますので、一人ひとりができることをしっかりやりましょう！



作成した家庭ごみ減量ポスター(屋外用)



ゴミ出しルール多言語表記(原稿:市環境政策課)

ベトナム・ポルトガル・中国・タガログ・タイ・英語版
を各区の状況に応じて配付



環境センター・リサイクル施設、最終処分場(駒場)



ごみ集積所(西地区内)

※この広報は市の「地域一括交付金」を活用しています



中津西まちづくり協議会の活動から

●コミュニティ・スクールの研修会を開催しました

市の協力を得て、ひと・まちテラスで「地域みんなで関わるコミュニティ・スクールって何だろう」をテーマに研修しました。

関市のまちづくりプロデューサー北村隆幸氏と西小の学校運営協議会地域コーディネーターの林茂富氏（第23区在住）から多くの事例や学校の取り組みなどを紹介いただきました。

夏休みの作品展に大人も出品したり、新一年生の給食準備や自転車教室の手助け、地域人材バンクなど興味深い提案もあり地域と学校を結ぶ活動の具体的なイメージができました。



ひとまちテラスにて

●中京学院大学教養ゼミで西地域のウォーキングマップを発表

市内6つの企業や団体が大学と協力して課題解決に取り組んだ教養ゼミ。中津西まちづくり協議会は「西地域のおすすめウォーキングコースを作る」に取り組んでもらいました。皆さんと一緒に西地域を巡り4つのグループ発表では、神社巡り、避難場所、路線バスとの組み合わせ、駅近くコースなどが提案されました。



ウォーキングマップ 神社巡り編

●子どもが参加する防災イベントにむけて円卓会議を開催しました

参加者で防災基礎知識を学んだ後に楯和葉さん（西小）から県発明協会長賞となった防災グッズの紹介。そしてグループごとに各自が付せんに書き込んだ内容を発表しました。

この取り組みも参考にしながら、防災を学び楽しめる企画を考えていきます。



防災グッズ（防災用品・雨合羽）



●西地域のいろいろなマップづくりを進めています

ウォーキングイベントだけでなく、危険箇所や避難路、地域学習ごみステーション案内、史跡巡りなど色々な活用ができるように、デジタルのイラストマップを作りました。中津西まちづくり協議会のホームページに順次掲載していきますのでご覧ください。

今後、皆さんから提案いただいたウォーキングコースなども紹介しながら、西地域全体のイベント開催や地区行事でのウォーキングコースづくりをお手伝いしていきます。

●多世代交流の場として“より場・ごはん場 ほっかほか”を開催

子ども達への食事提供を主とするのではなく、ふれあいの場所居ても良い場所を提供することを目的に、御嵩町や恵那市の子ども食堂を視察しました。まずは一度やってみてから今後の検討をすればよいということで、3月31日(日)11時半から山手クラブで行います。お昼ごはんをみんなで食べましょう!!



マップ例↑ ご縁結びポイント巡り

星ヶ見岩・女夫岩・双頭一身道祖神



回覧チラシのイラスト

●西地域のことをお知らせし、記録としても残るように地域版広報を発行しています ※全戸配付



- 地域の魅力を知って楽しくウォーキング
- 区長会役員たちが市長と面談(地域課題)
- 環境学習会を開催
- 各区の文化祭で「昔と今のまち風景」写真展
- JR尾崎踏切の改良工事が完了
- ギオンパジャンボリーのアンケート結果
- 今のまち風景「祭礼の餅・お菓子投げ」



- まちづくり協議会総会を開催
- 区長会の役員等紹介
- 市から西地区要望の回答がありました
- 今年度の協議会活動
- 「星ヶ見公園開発協会」が解散
- 今のまち風景「西幼稚園とメタセコイア」
- 今のまち風景「新しい尾崎踏切(JR)」

- 第14号 (R5/9月発行)
- ギオンパジャンボリー 4年ぶりに開催
 - 西地区の区長の皆さんにまちづくりアンケート
 - あなたのおすすめウォーキングコースを募集中
 - 西小児童が環境学習
 - 1人/日のごみ排出量の推移と減量化
 - ホームページのメニューを追加しました
 - 今のまち風景 少子化とともに「ぎおんば」



●中津西まちづくり協議会と西地区区長会が市へ「要望書」を提出しました

【要望内容】

- 1 危険箇所等の改善について
 - (1) 国道257号の通学路の安全対策
 - (2) 青木斧戸線の横断歩道設置
 - (3) 国道257号線から市道西山線交差点での大型街灯設置
 - (4) 一般用水路から中津川へのパイパス排水路整備
- 2 道路整備について
 - (1) 青木斧戸線の南方向延伸
- 3 河川用水路について
 - (1) 京田用水取水口の改良
 - (2) 取り壊された前川の橋(通称:若宮橋)の人道橋設置
 - (3) 手賀野地区内の市道側溝(排水路)の整備、改良
- 4 上下水道について
 - (1) 第23区内の上水道延長と消火栓敷設工事
 - (2) 手賀野上区内の下水道未設置地区の整備工事
- 5 拠点施設及びまちづくり活動について
 - (1) 西幼稚園舎を“公設民営”の公民館西分館に
 - (2) 人的支援の拡充
- 6 その他
 - (1) 通学路上のトイレ設置
 - (2) 手賀野公会堂を地区公民館として位置づけ、整備

市(建設課)から県へ危険な現状と対策要望の内容を伝えていただきました。



区長会役員から深津定住推進部長へ



下校の様子 (R257 山手交差点付近)

過去の要望と回答は、中津西まち協ホームページ(表紙右上のQRコード) → メニュー → まち協だより → 13号(R5/6)・8号(R4/3)・3号(R3/3)をご覧ください。

●令和6年能登半島地震で被災された皆さまに心よりお見舞い申し上げます

中津川市（日本赤十字社岐阜県支部中津川市地区）では、令和6年12月27日（金）まで義援金の受付を行っています。

寄せられた義援金は、日本赤十字社岐阜県支部を通じ、被災した各県の支部へ送金されます。

※ゆうちょ銀行・郵便局や銀行振り込みの方法は日本赤十字社のホームページをご覧ください。



日本赤十字社
NIPPON KAIJIKU SHUSHA

令和6年能登半島地震災害義援金

【受付場所】

健康福祉会館、市役所本庁舎、にぎわいプラザ、中央公民館、ひと・まちテラス
中津川市民病院など

【在宅避難などにも備えてみよう】…たとえば

- 水や食料のローリングストック（消費→買い足し）
- カセットコンロとガスボンベ
- ラジオ、電池、モバイルバッテリー
- 懐中電灯（ランタン、ヘッドライト）、ろうそく
- バケツとポリ袋（水確保やトイレ対策に）
- ブルーシートとロープ
- レジャーシート（アルミ）
- ゴム手袋（箱）、軍手
- 布粘着テープ
- ラップ、スチロール容器
- 着火品（ライター等）



●今のまち風景 「どんど焼き」 ～みんなで準備 復活した地区も～

どんど焼きは門松や正月飾りを持ち寄って燃やし、その火で焼いたお餅などを食べると一年を無病息災に過ごせるといわれている伝統的な火祭り行事です。

年末にみんなが葉のついた長い竹柱を中心に立てて周囲に枯れ枝などを積み上げますが、大人たちだけでなく、親子や子供会の参加で準備したり、横断幕をつくる地区もあります。少子高齢化や場所の確保が難しくなっている状況もありますが、楽しい新年の地域交流の場です。



第4区 どんど焼き準備（力強く縄を引っ張る子どもたち）



後田区 復活したどんど焼き



西ヶ丘区 どんど焼き準備と元気なメッセージ